

一定の投資性金融商品の販売に係る

## 重要情報シート（個別商品編）

投資信託

### 1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）【愛称】円奏会
組成会社（運用会社）	東京海上アセットマネジメント株式会社
販売委託元	東京海上アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内の複数の資産（債券 70%・株式 15%・REIT15%）に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。</li> <li>・ファンドの基準価額の変動リスクが大きくなった場合には、基準価額の変動リスクを抑制することを目標として、株式と REIT の資産配分比率をそれぞれ引き下げます。</li> </ul>
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期での資産形成を目的とする方</li> <li>・中長期の元本割れのリスクを低く抑えたい方</li> <li>・以下の分配金の仕組みをご理解いただいたうえで、定期的(1か月ごと)に分配金を享受したい方(資産取り崩しニーズのある方)</li> </ul> <p>【分配金の仕組み】</p> <p>①ファンドの分配金は純資産から支払われるため、その金額相当分だけ基準価額は下がります。</p> <p>②分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。</p> <p>③投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。</p> <p>詳細は、交付目論見書の「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。</p>
パッケージ化の有無	適用はありません。
クーリング・オフの有無	適用はありません。

(質問例) ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。</li> <li>・市場の流動性による影響を受けます。</li> </ul>
[参考] 過去1年間の收益率	-0.6% (2025年7月末現在)
[参考] 過去5年間の收益率	平均 -1.5% 最低 -8.5% (2020年10月) 最高 4.3% (2021年10月) (2020年8月～2025年7月の各月末における直近1年間の数字)

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

(質問例) ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	<窓口> 1.650% (税込) <投信インターネットサービス> 1.155% (税込)
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に信託報酬率年率 0.924% (税込) を乗じて得た額です。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「ファンドの費用」に記載しています。

(質問例) ⑥ 私がこの商品に〇〇円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

償還期限：この商品の償還期限は 2032 年 7 月 23 日です。ただし、期間更新や繰上償還の場合があります。
解約時手数料等：ありません。
解約の制限事項：取引所等における取引の停止等、換金・解約ができないことがあります。

※詳細は交付目論見書の「お申込みメモ」、「ファンドの費用」に記載しています。

(質問例) ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

### 5. 当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う信託報酬のうち、組成会社から年率 0.451% (税込) の手数料を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。
当金庫は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、「お客様本位の業務運営に関する基本方針」(下記 URL)をご参照ください。

(<https://www.shinkin.co.jp/seibu/about/outline/important/fiduciaryduty.html>)

(質問例) ⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

### 6. 税の概要（NISA 成長投資枠、NISA つみたて投資枠、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。
NISA 成長投資枠 : × NISA つみたて投資枠 : × iDeCo : ×

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

### 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

- 販売会社（当金庫）が作成した「契約締結前交付書面」（目論見書補完書面）  
<https://ficom2.artis-asp.jp/seibu/documents/h>



- 組成会社が作成した「交付目論見書」  
<https://ficom2.artis-asp.jp/seibu/documents/4931112B/k>  
※ PDF 形式で掲載しています。



契約締結にあたっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「交付目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

## 重要情報シート（金融事業者編）



### 1. 当金庫の基本情報（当金庫はお客さまに金融商品の販売をする者です）

社名	西武信用金庫
登録番号	登録金融機関 関東財務局長（登金）第 162 号
加入協会	日本証券業協会
当社の概要を記した WEB サイト	<a href="https://www.shinkin.co.jp/seibu/">https://www.shinkin.co.jp/seibu/</a> 

### 2. 取扱商品（当金庫がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	○
国内株式	×	外国株式	×
円建て債券	○※1、※2	外貨建債券	○※2
特殊な債券(仕組債等)	×	投資信託	○
ラップ口座	×	ETF・ETN	×
REIT	×	その他の上場商品	×
保険（投資リスクなし）	○※3	保険（投資リスクあり）	×
これら以外の商品	NISA 成長投資枠、NISA つみたて投資枠、iDeCo（個人型確定拠出年金）等もご案内しております。		

※1 個人向け国債など。 ※2 大和証券株式会社の金融商品仲介による取扱です。 ※3 保険代理店としての取扱いです。

### 3. 商品ラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです。）

当金庫は、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づき、お客さま一人ひとりに寄り添い、質の高いコンサルティングにより、お客さまごとのライフプラン・ライフイベントに応じてふさわしい商品・サービスの提供に努めています。

当金庫の金融商品ラインアップにおいては、お客さまのライフプラン、運用目的、運用期間、リスク許容度などに応じて多様なニーズに対応した最適な商品・サービスをご提供できるよう取扱商品を選定しています。選定の際には、特定の運用会社・生命保険会社に偏ることなくお客さまの資産形成に資することを第一優先に公平・公正に選定します。投資信託については、信金中央金庫が採用した幅広い候補の中から品質の高いものを選定します。

当金庫は、お客さまに商品・サービスの内容を十分にご理解いただけるよう、丁寧なご説明やご提案に努めるとともに、最適な商品・サービスの提供のためにラインアップを見直します。

※各窓口の詳細は契約締結前交付書面の P8 に記載しています。

### 4. 苦情・相談窓口

当金庫のお客さま相談窓口	西武しんきん相談所（業務企画部・お客さま相談室）	0120-61-1447
加入協会共通の相談窓口	全国しんきん相談所（全国信用金庫協会）	03-3517-5825
	証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	0120-64-5005
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016-811 (03-5251-6811)	（平日 10 時～17 時）